

## 土木の不思議、教えます ～小学生を対象とした出前授業の開催について～

### 1. 趣旨・目的

建設業界は、社会資本の整備・メンテナンスを担っているだけでなく、災害時の応急対応や冬期間の除雪など、地域社会の安全・安心を確保する守り手として、なくてはならない存在です。

このような中、日本技術士会山形県支部は、小中学生のうちから土木に興味を持ってもらえるよう出前授業に取り組んできており、山形県は平成29年度からこれを後援しています。

今年度は山形大学の本山教授ともコラボレーションし、下記により開催いたしますので、当日取材のうえ広く一般の方にお知らせくださるようお願いいたします。

### 2. 概要

(1) 日時 令和5年11月17日（金）午後1時55分～午後3時30分

(2) 場所 南陽市立宮内小学校 体育館及びグラウンド

(3) 内容 「土木の不思議教えます」

～土砂崩れや地すべり・津波などから命を守る～  
雨が降って山が崩れる仕組み、津波の怖さを知ろう  
石橋はどうして崩れないの、山形県の地震と活断層について、  
ドローンの説明、フライトシミュレータの体験など

(4) 主催等 主催 公益財団法人日本技術士会 東北本部山形県支部  
共催 山形大学地域共創STEAM教育推進センター  
後援 山形県

### 3. 取材について

学校内で開催することから、取材される場合は11月10日（金）までに【申込み先】へ事前申込みをお願いします。



#### 【問合せ先】

公益社団法人日本技術士会  
東北本部 山形県支部  
社会学習委員会副委員長 石井 知征  
TEL 023-655-5000

#### 【申込み先】

建設部 建設総務課  
副主幹（兼）課長補佐 斎藤 孝幸  
建設技術調整主査 我妻 達弥  
TEL 0238-26-2232  
報道監 総務企画部長 佐々木 秀徳

**【参考：過年度の開催状況】**

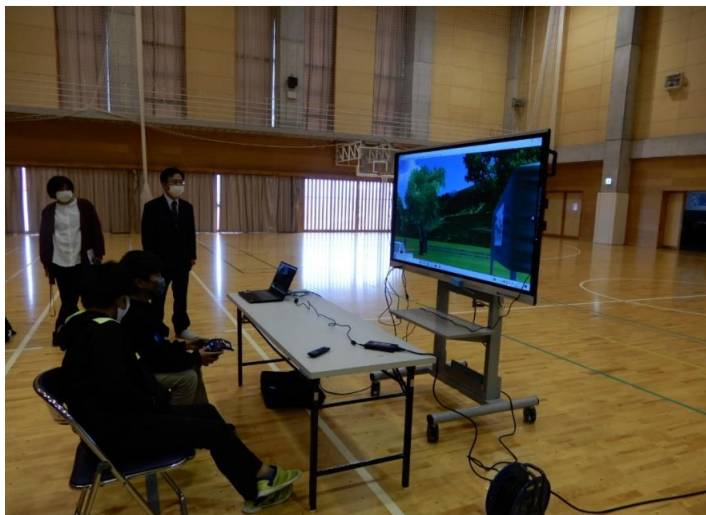


模型を使って石橋を作りました  
(令和4年度)

山が崩れる仕組みを模型を使っ  
て学びました (令和4年度)



大人気のドローンフライトシ  
ミュレータ (令和4年度)



ドローンを使って空中から記念  
撮影 (令和3年度)





# 「出前授業」のご案内

対象

山形県内の小学校・中学校

日時・場所

学校が指定する場所時間（要相談）

費用

無料

内容

土木の不思議教えます  
＝土砂崩れや地すべり・津波などから命を守る＝

講師

日本技術士会東北本部山形県支部の技術士

技術士とは「科学技術に関する技術専門知識と高等の専門的応用能力及び豊富な実務経験を有し、公益を確保するため、高い技術者倫理を備えた、技術者の育成を」を図るための国（文部科学省）による資格認定制度です。

必要機器

スクリーン、プロジェクター、ケーブル 他

実績

2016年から2022年まで延べ37校、2,003人から受講いただいております。

2022年度実績

鶴岡市立湯野浜小学校、鶴岡市立朝日中学校、村山市立富並小学校、村山市立富本小学校、南陽市立宮内小学校、県立産業技術短期大学校土木エンジニアリング科など



問合せ・申込み

公益社団法人日本技術士会東北本部山形県支部  
〒990-0023 山形市松波四丁目12番3号 (株)田村測量設計事務所内)

担当：社会学習委員会副委員長 石井知征  
三協コンサルタント(株) 電話 023-655-5000 Email: ishii-t809@sankyo-y.co.jp  
※申し込みは出前授業1か月程度前までお願いします。

後援 山形県、山形県教育委員会、山形県立産業技術短期大学校、山形県建設技術センター、山形新聞・山形放送  
山形県建設業協会、山形県建設コンサルタント協会、山形県測量設計業協会、天童商工会議所建設業部会  
日本防災士会山形県支部 ほか  
協力 藤井俊逸氏、国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所、共同通信社、南利幸気象予報士事務所  
三協コンサルタント(株)、(株)森環境技術研究所 ほか